



プレスリリース

『不平等に終止符を、そしてエイズ終結を』 新作フィルムで世界の指導者に力強いメッセージを送信

世界の著名人および HIV 対策の支援者が、UNAIDS のソーシャルメディア・キャンペーン用の新作フィルムに出演。2030 年のエイズ終結を目指し、HIV 流行の拡大要因である不平等の解消を指導者たちに呼びかける。

ジュネーブ／ニューヨーク 2021 年 7 月 1 日 – エイズの公式症例が初めて報告されてから 40 年の節目に、世界の著名人および HIV 対策の有力な支援者たちが国連合同エイズ計画（UNAIDS）の新作フィルム（<https://www.youtube.com/watch?v=RLGq-au4bIE>）に参加し、2030 年のエイズ流行終結という国際公約の履行を世界の指導者たちに求めるキャンペーン（<https://endinequalitiesendaids.unaids.org/>）への協力を呼びかけています。フィルム『エイズ終結に向けた世界の指導者へのメッセージ』は、HIV の流行が依然、世界的な緊急事態であること、そして流行の根本的な拡大要因である不平等のために、あまりにも多くの人を取り残されたままになっていることを示しています。

フィルムには、国連合同エイズ計画（UNAIDS）のウィニー・ビヤニマ事務局長とともに、ケネス・コール、トゥマニ・ジャバテ、ユーリ・ジョルカエフ、デヴィッド・ファーニッシュ、エルトン・ジョン卿、モナコのステファニー王女、シエリル・リー・ラルフ、ステファニー・セドゥ、シャーリーズ・セロン、ブリジット・トゥアデラ、ヨウスラなど世界の HIV 運動にかかわる著名人および長年の支援者が出演しています。

世界の指導者にメッセージを送るこのキャンペーンには、ソーシャルメディアでハッシュタグ #EndInequalitiesEndAIDS を利用するか、または Dear World Leader letter（世界の指導者への書簡 <https://endinequalitiesendaids.unaids.org/>）に署名することによって、誰でも参加できます。書簡は HIV 対策のこれまでの成果を示すとともに、エイズ流行終結の実現には不平等を減らし、HIV 陽性者や HIV の影響を受けているコミュニティを力づける必要があることを強調し、そのための資金確保を求めています。また、COVID-19 のパンデミックが HIV サービスに与えた影響も取り上げ、学校教育の中断や児童婚、ジェンダーに基づく暴力が若い女性や少女などに与える影響をはじめ、特定のグループの人たちの HIV 感染に対する脆弱性が一段と進行していることに強い懸念を表明しています。

キャンペーンは UNAIDS の世界エイズ戦略 2021-2026『不平等に終止符を、そしてエイズ終結を』（<https://api-net.jfap.or.jp/status/world/booklet047.html>）を踏まえ、エイズに関する 2021 年国連総会ハイレベル会合の成果を支持するものです。ハイレベル会合では、国連加盟国が HIV とエイズに関する 2021 年政治宣言『不平等に終止符を打ち、2030 年のエイズ終結に向けた軌道に戻る』を採択しました。https://www.unaids.org/sites/default/files/media_asset/2021_political-declaration-on-hiv-and-aids_en.pdf

HIV の予防と治療の普及、および HIV 関連のスティグマと差別の解消に向け新たなターゲットを設定した

宣言です。2025 年までにこれらのターゲットが達成されれば、世界は持続可能な開発目標（SDGs）の一部でもある「公衆衛生上の脅威としてのエイズ終結」を 2030 年までに実現する軌道に乗ることができます。ターゲットを達成し、HIV サービスが必要なすべての人の 95%にそのサービスを提供できれば、新規 HIV 感染者数が年間 37 万人未満に減少し、エイズ関連の死亡者数は 25 万人未満に減ることになります。

HIV 対策はこれまでの 40 年間で驚くべき成果をあげており、生命を救うために必要な抗レトロウイルス治療（ART）を受けている HIV 陽性者の数は、2010 年当時と比べても 3 倍以上になっています。一方で、そうした中でおお、取り残されたままの人たちが数多くいることにキャンペーンは注意を喚起しています。取り残されているのは、若い女性と少女、ゲイ男性など男性とセックスをする男性、セックスワーカー、トランスジェンダーの人たち、薬物使用者といった人たちです。UNAIDS が最近発表した報告書『世界の対策、それぞれの活動』（<https://api-net.jfap.or.jp/status/world/booklet051.html>）によると、世界の HIV 陽性者 3760 万人のうち、1020 万人はまだ治療を受けていません。推計では昨年だけで 69 万人がエイズ関連の病気で亡くなり、150 万人が新たに HIV に感染しています。

フィルムは、UNAIDS の第 48 回プログラム調整委員会で公開されました。世界の指導者への手紙とともに以下の特設サイトをご覧ください。

<https://endinequalitiesendaids.unaids.org/>

メッセージから（引用）

「政府が役割を果たし、コミュニティは組織として対応し、市民社会は政策提言を行う必要があります・・・世界的な連帯の必要性を理解し、人びとを気遣い、正しいことをしたいと思っている人たちには、公開の場で議論を行う機会が必要です」

ウィニー・ビヤニマ UNAIDS 事務局長兼国連事務次長

「間違いなく（エイズに伴う）スティグマは、病気そのものよりひどいものでした・・・力を合わせ 2025 年までに（HIV の予防と治療に関する）これらの共通目標を達成できれば、世界は公衆衛生上の危機としてのエイズを 2030 年に終結できる軌道に乗ります」

ケネス・コール デザイナー、アクティビスト、UNAIDS 国際親善大使

「闘いを続けること、その努力を倍加させることが大切です。それは急務です」

トウマニ・ジャバテ、ミュージシャン、UNAIDS 国際親善大使

「ウイルスが消えたわけではありません。予防・治療・ケアへのアクセスは依然として優先すべき重要事項です」

ユーリ・ジョルカエフ FIFA 財団最高経営責任者

「権利を奪われ、社会から見放されたと感じる人たち・・・HIV はその人たちの間で広がり、定着する傾向があります。HIV 感染のリスクがあるすべての人たちが、安全に暮らせると感じ、愛されていると感じ、必要な検

「査と治療を受けることができると感じられるようにする必要があります」

デヴィッド・ファーニッシュ、エルトン・ジョン・エイズ財団会長

「インドネシアではHIV陽性の子供たちが、教師や他の子供の保護者によって学校から追放されていました」

アティカ・ハシホラン 女優、モデル、UNAIDS インドネシア親善大使

「科学的、医学的には大きな進歩を遂げています。それでもまだ、先は長い。（エイズ終結は）達成可能な夢になったとはいえ、私たちがいまスティグマの終結を目指さなければ、達成はできません。エイズを課題にすることは、世界中の人たちに希望を与え続けることでもあります。誰も置き去りにすることはできません。私たちはみな平等に生まれています。みな同じように扱われるべきなのです」

エルトン・ジョン卿 ミュージシャン、エルトン・ジョン・エイズ財団創設者

「HIV陽性者は1日1錠の服薬で、長く健康的な生活を送ることができるようになりました。でも、私たちはいま、無知とスティグマ、そして、時には私たちとエイズの流行の終わりの間にある沈黙を終わらせる必要があります。そのための決意をもう一度、固める必要があるのです」

シェリル・リー・ラルフ 女優、歌手、作家、アクティビスト

「どうすればエイズは終結するのか。私たちにはもう分かっているし、そのためのツールもあるのです」

ステファニー・セドゥ フランス、グローバルヘルス大使

「私たちは、指導者を励まし、このパンデミックを止める手段を提供するよう求めることができます」

ステファニー王女、モナコ、UNAIDS 国際親善大使

「目標を達成できない理由は1つ。不平等です。HIV感染の可能性が最も高いキーポピュレーションの人たちは、生き残るために必要なサービスを受けられる可能性が最も低い人たちでもあります。あなたが生き残れるのか、エイズで死ぬのかは、あなたが誰であり、誰を愛し、どこに住んでいるか次第ということが、あまりにも多過ぎます」

シャーリーズ・セロン 女優、シャーリーズ・セロン・アフリカ・アウトリーチ・プロジェクト創設者、国連ピース・メッセンジャー

「残念なことに、エイズ対策の成果に自己満足が広がり、不平等が拡大しています。私は世界中の指導者たちにエイズのない世界の実現を約束するよう求めます」

ブリジット・トゥアデラ 中央アフリカ共和国大統領夫人

「自分の状態が分かってしまうことや非難されることを恐れ、個人の安全が脅かされることを恐れて、サービスを利用できないでいる人がたくさんいます」

ピア・ウォルツバック 2015年度ミスユニバース、UNAIDS アジア・太平洋地域親善大使

「エイズ終結について話をする必要が私たちにはあります。差別するのは HIV ではありません。私たちです」
ユースラ 女優、歌手、UNAIDS 中東・北アフリカ地域親善大使

UNAIDS

The Joint United Nations Programme on HIV/AIDS (UNAIDS) leads and inspires the world to achieve its shared vision of zero new HIV infections, zero discrimination and zero AIDS-related deaths. UNAIDS unites the efforts of 11 UN organizations—UNHCR, UNICEF, WFP, UNDP, UNFPA, UNODC, UN Women, ILO, UNESCO, WHO and the World Bank—and works closely with global and national partners towards ending the AIDS epidemic by 2030 as part of the Sustainable Development Goals. Learn more at unaids.org and connect with us on Facebook, Twitter, Instagram and YouTube.